

衆議院外務委員会ニュース

【第208回国会】令和4年3月16日（水）、第5回の委員会が開かれました。

- 1 二千二十五年日本国際博覧会政府代表の設置に関する臨時措置法案（内閣提出第24号）
 - ・ 林外務大臣、木原内閣官房副長官、小田原外務副大臣、古賀厚生労働副大臣、渡辺国土交通副大臣、本田外務大臣政務官、島村厚生労働大臣政務官、吉川経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・ 穀田恵二君（共産）が討論を行いました。
 - ・ 採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。（賛成一自民、立民、維新、公明、国民 反対一共産）

（質疑者）柳本顕君（自民）、谷川とむ君（自民）、金城泰邦君（公明）、岡田克也君（立民）、徳永久志君（立民）、青柳仁士君（維新）、和田有一朗君（維新）、鈴木敦君（国民）、穀田恵二君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

柳本顕君（自民）

- （1） 大阪・関西万博を開催する外交的意義
- （2） 政府代表が担うこととなる具体的業務
- （3） 大阪・関西万博への招請活動の状況及び目標数達成に向けたスケジュール
- （4） ウクライナ、ロシア、ベラルーシ、中国、台湾、韓国及び北朝鮮に対する参加招請・表明の状況
- （5） 万博成功に向けた参加招請活動についての戦略
- （6） 大阪・関西万博へ参加表明した国との具体的な契約時期及び契約内容
- （7） 大阪・関西万博の開催に当たりテロや自然災害等不測の事態が発生した場合の参加国への対応

谷川とむ君（自民）

- （1） 大阪・関西万博の会場となる夢洲への地下鉄延伸事業及び淀川左岸線二期工事の地盤改良工事による万博開催スケジュールへの影響及び政府の負担増加に対する見解
- （2） 大阪・関西万博会場のセキュリティー対策及びテロ対策
- （3） 外国要人が大阪・関西万博を訪れた際に我が国閣僚と会談の機会を設けることについて政府の方針
- （4） 既に大阪・関西万博へ参加を表明しているロシアへの対応
- （5） 大阪・関西万博の公式キャラクターデザインの3候補について林外務大臣の所感

金城泰邦君（公明）

- （1） 大阪・関西万博について参加表明していないが希望する途上国に対し我が国が積極的な支援を行う必要性及び参加国拡大に向けた具体的戦略
- （2） 政府代表の具体的任務及び俸給を外務公務員の大使級に設定した理由
- （3） 大阪・関西万博開催中に不測の事態が発生した際の対応
- （4） 大阪・関西万博開催によって我が国が目指す外交目標
- （5） 大阪・関西万博会場のバリアフリー化等ユニバーサルデザイン設計、会場内におけるスマートモビリティの導入及び平和を強調した企画の追加に対する政府の見解
- （6） 大阪・関西万博を活用して沖縄の首里城正殿の復元についても発信する必要性

岡田克也君（立民）

- (1) 国際博覧会担当大臣と「全ての事項について日本政府を代表する」政府代表の関係
- (2) 在日米軍の出国前検査と日米合同委員会
 - ア 在日米軍の出国前検査の実施措置の取扱い
 - イ 米国は9月3日に国防省方針に基づき出国前検査を免除したことを我が国へ通知したとする一方で我が国が確認したのは12月24日であるとして齟齬が生じた原因
 - ウ 9月3日から12月末までの間に開催された4回の日米合同委員会で在日米軍の出国前検査に関して議論された内容及び議事録を公開する必要性
 - エ 日米合同委員会の議事録の保存期間及び30年を経過した議事録を公開しない理由
 - オ 外交記録公開推進委員会で議事録公開の是非を審査する必要性
 - カ 日米間で合意がない限り議事録を公表しないという1960年の合意が情報公開法や公文書管理法に優先していることについて林外務大臣の見解

徳永久志君（立民）

- (1) 2025年日本国際博覧会政府代表設置法案
 - ア 大阪・関西万博政府代表に関西の財界人を任命する可能性
 - イ ロシアに侵攻されたウクライナが大阪・関西万博に参加する場合の具体的な支援方法
 - ウ 大阪・関西万博への参加を表明しているロシアの今後の取扱い
- (2) ゼレンスキー・ウクライナ大統領による国会でのオンライン演説実現に向けた取組の必要性
- (3) バーンズ米CIA長官が示した「ウクライナ侵攻前にロシア側（プーチン大統領）が有利と考えた4つの想定」に対する林外務大臣の見解
- (4) ロシアに対する制裁措置
 - ア 今回の対ロ経済制裁措置を検証する必要性
 - イ 対ロシア経済協力である「8項目の協力プラン」に対する我が国の対応
 - ウ 令和4年予算成立後に同プランに該当する予算を執行停止にする必要性
 - エ 年金積立金管理運用独立法人（GPIF）の運用資産のうちロシア関連の割合及び今回のような場合投資対象から外す判断基準を設けることの可能性

青柳仁士君（維新）

- (1) 政府代表に対する給与及び手当が他の外務省職員より優遇されている可能性
- (2) 政府代表の能力・適性に対する林外務大臣の見解
- (3) 国際博覧会推進本部が政府代表に期待する役割
- (4) 大阪・関西万博におけるTICADを含む国際会議の同時期開催について検討する必要性

和田有一朗君（維新）

- (1) 2025年日本国際博覧会政府代表設置法案
 - ア 政府代表と地元自治体・首長との役割分担
 - イ 大阪・関西万博日本館のコンセプト
- (2) ロシアの在留邦人への対応
 - ア ロシアからの出国を希望する在留邦人に対する在ウラジオストク日本総領事館の対応
 - イ 令和3年度補正予算にある「在外公館における邦人保護体制強化のための緊急対策」の費用をロシアからの在留邦人出国のため利用することについて林外務大臣の見解

- (3) 経口中絶薬の承認が胎児の生命権を奪う風潮を助長する可能性

鈴木敦君（国民）

- (1) 本法案を恒久法化し万博のための政府代表を設置できるようにしておく必要性
- (2) 現在置かれている外務公務員法に基づく政府代表と本法案で設置される政府代表との違い
- (3) 外務公務員法に万博のための政府代表を追加することとの違い
- (4) ウクライナに侵攻しているロシアが大阪・関西万博に参加することについて林外務大臣の見解
- (5) 外交戦略の観点からビシェグラード4か国（V4）や西バルカン諸国といった固まりごとに招請する必要性
- (6) ロシアやジョージアなど国際社会の枠組から抜けようとする国を大阪・関西万博の場において我が国が支援表明を行うとの方策について林外務大臣の見解
- (7) ウクライナを大阪・関西万博に招請するためあらゆる可能な措置を実施する必要性及び参加受付の期限

穀田恵二君（共産）

- (1) 2025年日本国際博覧会政府代表設置法案
 - ア 大阪・関西万博開催に係る総予算額並びに関連インフラ整備である淀川左岸線二期工事に対する政府のこれまでの負担額及び今後の見通し
 - イ 2021年1月14日の大阪市建設事業評価有識者会議における大阪市の発言及び事業費が増大し続ける同工事の中止について国土交通省の見解
 - ウ 同工事が万博ではなくカジノ（IR事業）誘致のため整備となっている可能性
 - エ 長期契約となるIR事業については住民の意思を確認する住民投票を実施する必要性
- (2) ロシアによるウクライナ侵攻
 - ア ロシアによるウクライナ侵略について林外務大臣の見解
 - イ 国連総会緊急特別会合で採決された「ロシア軍の即時撤退を求める非難決議」（2022.3.2）に棄権又は反対した国に対し我が国が働きかける必要性